



ふれあい 放水路

2005
(平成17年)
第138号
9月



中秋の名月

闇夜を照らすお月さま。秋ならではの月夜の風景は風流で趣ある風情を感じられます。

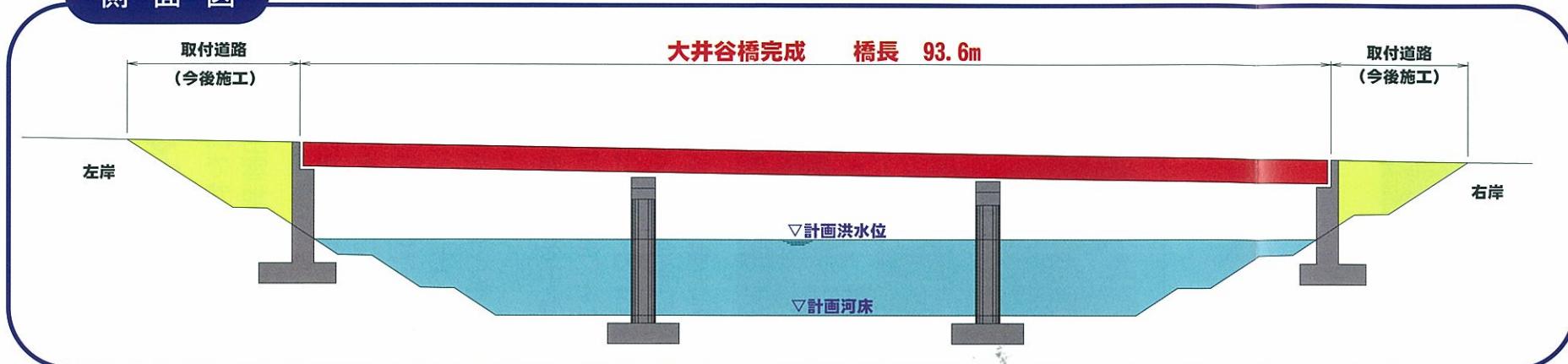
今年は「中秋の名月」ともいわれる十五夜が九月十八日にあたり、例年ならばこの時期、秋雨前線などの影響で月の姿がはつきりと見られないようですが、今年は幸運にも全国的に見事な満月を拝むことができたようです。

十五夜には、団子やススキなどを飾つてお月見を楽しむ風習がありますが、この風習が伝えられた中国では、もともと中秋の名月が里芋の収穫祭であったことから、日本では団子を里芋に見立てて、月にお供えするという形に変わり、各地に伝わったのではないかと言われています。一緒にお供えしたススキは、家の軒に吊しておくと、その一年病気をしないという言い伝えがあります。十五夜の月明かりは、中秋の名月の名にふさわしく、秋の夜長を演出する神秘的な輝きに満ちています。

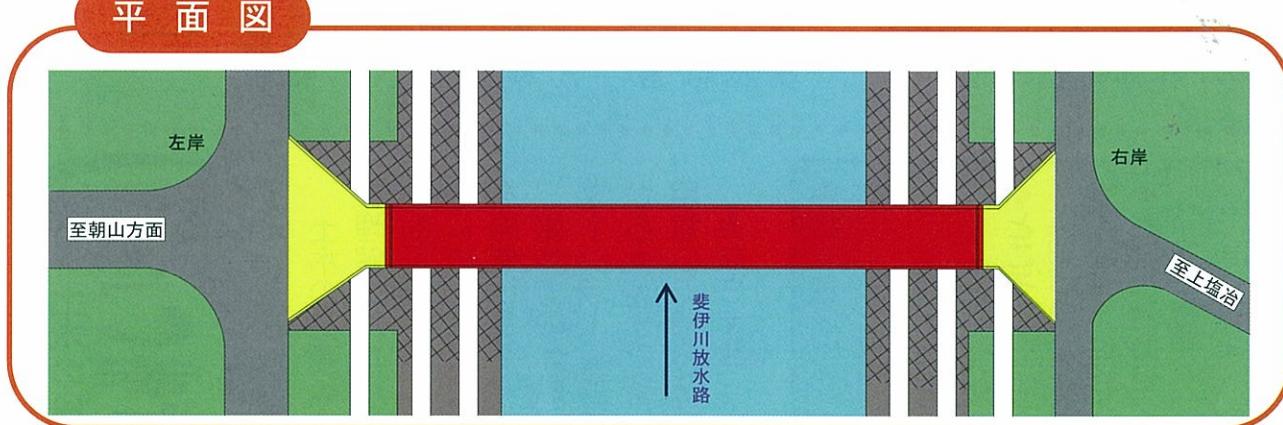
~大井谷橋工事の進捗状況について~

出雲市上塩治町大井谷地区の放水路上に架かる市道218号の大井谷橋は、平成16年5月から工事を進めてきましたが、平成17年2月に下部工が完了し、平成17年9月に上部工が完了しました。工事は今後、橋を通行するための取付道路の施工を行い、平成17年度末の供用を目指します。今後も工事にあたってはご迷惑をお掛けしますが、ご協力お願いします。

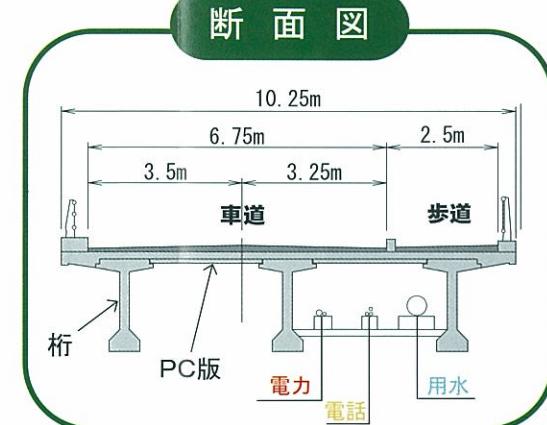
側面図



平面図



断面図



現在の状況(平成17年9月16日撮影)



* PCコンポ橋 *

大井谷橋は、PCコンポ橋を採用しています。

PCコンポ橋は、工場で製作した主桁の部材を、現場で繋いでピアノ線を通して一体化し、桁の間に工場製作したPC板（ピアノ線で補強したコンクリート板）を渡して、その上に鉄筋コンクリートで床版を施工する橋です。

PCコンポ橋を採用することにより、桁の本数を少なくし、コストの低減を図ります。また現場での施工期間を短縮できるというメリットがあります。

■大井谷橋上部工事施工 現場代理人 岩田満廣

平成17年4月から現場施工を開始し、途中強風による作業中止等もありましたが、無事故無災害で竣工しました。工事中は地元の皆様にはご理解ご協力ありがとうございました。



工事の流れ ~桁組立から完成まで~

<桁組立て>



工場で製作した桁の部材（1ブロック約10m, 25t）を現場に搬入して主桁を組立てます。

ブロック3本で主桁1本となります。

<主桁架設>



組立てた主桁（約75t）を360t吊りトラッククレーンで橋台上に架設します。

1径間(31m)3本×3径間(93m)

<PC板敷設>



架設した主桁の間に、工場製作したPC板（ピアノ線で補強したコンクリート板）を設置します。

<床版打設>



PC板の上に鉄筋を組立て、コンクリートを打設して床版を作製します。

<地覆・高欄設置>



床版上に、コンクリートで地覆を施工し、その上に鋼製高欄を組立てます。

<橋面舗装>



車道、歩道部分にアスファルト舗装を施工します。



▲「物資輸送訓練」の模様



▲住民の方々による「炊き出し」

ふれあい 放水路 通信

出雲市で

防災訓練開催

九月一日は『防災の日』です。これに併せて、出雲市では平田小学校校庭を会場に「出雲地区総合防災訓練」が開催されました。

この日の訓練には、三十一の関係機関・団体、住民等およそ八〇〇人が参加し、大規模地震災害を想定しての人名救助訓練や消防訓練、避難訓練などが実施されました。

最近、各地で多発しているマグニチュード7クラスの大規模な地震の影響で多数の被害が発生したこともあり、みなさん熱心に訓練に取り組んでいました。

また、先日、大型の台風十四号が西日本を中心に大きな被害をもたらしました。近年多発する自然災害により、防災意識は年々高まっていますが、今回の訓練をはじめ、日頃からの防災に対する備えが大変役に立つものです。自宅にある防災用品等を今一度確認していざという時の災害に備えましょう。

お知らせ

土木の日フェア

しまね建設技術展 を開催します!

土木の必要性を広く一般の方々にご理解いただけるよう、「連携・交流ともに創ろう しまねの未来」をテーマに『しまね建設技術展2005』を開催します。

屋外での体験コーナーやキャラクター・ショー、特産品の販売など子供から大人まで楽しめるイベントをご用意しています。

みなさま奮ってご来場ください！

TEL 0853(2)1850	とこりゅ 浜田市島根県立体育馆	11月3日(木・祝) 10時～17時 4日(金) 10時～16時
国土交通省 出雲河川事務所 (調査設計課)	入場料／無料 お問い合わせ／	と き／



国土交通省中国地方整備局
出雲河川事務所

〒693-0023 出雲市塩治有原町5丁目1番地
(0853)21-1850

メールアドレス E-mail:izumo@info.cgr.mlit.go.jp
ホームページ http://www.izumokasen-mlit.go.jp/

本誌に関するご意見やご要望などございましたらお寄せください。
問い合わせ先：ふれあい放水路担当

放水路推進室 事業対策官

斐伊川放水路の工事実施状況

(平成17年8月以降の発注工事)



工事名	業者名	工期
斐伊川放水路 菅沢法対策工事	今岡工業(株)	自 H17年9月7日 至 H18年2月28日